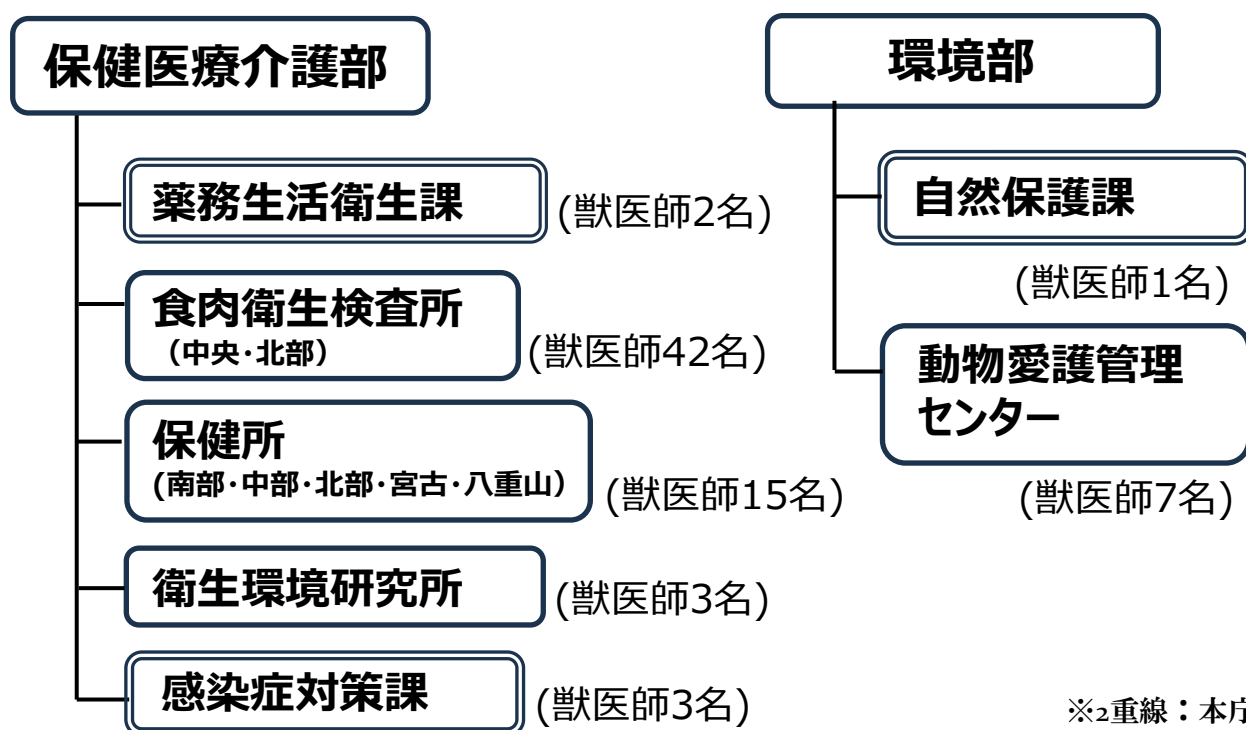


3. 獣医師職（公衆衛生部局）の業務概要 13

公衆衛生部局の勤務先



公衆衛生部局（保健医療介護部・環境部）組織図



- 狂犬病予防法違反犬の捕獲・収容
- 咬傷犬の検診
- 犬の登録及び狂犬病予防接種の啓発

収容



動物愛護管理センター（動物愛護管理業務）

- 動物園やペットショップなど動物取扱業者への監視指導
- ハブ・ゾウなど特定動物を飼養している施設への監視指導
- 県民に対する動物愛護思想の普及啓発
- 収容犬猫の新しい飼い主への譲渡
- 犬猫等の飼い主に対する適正飼養の指導
- 負傷動物の収容、応急処置
- 死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ調査

動物取扱業者の監視



譲渡推進棟ハピアニおきなわ

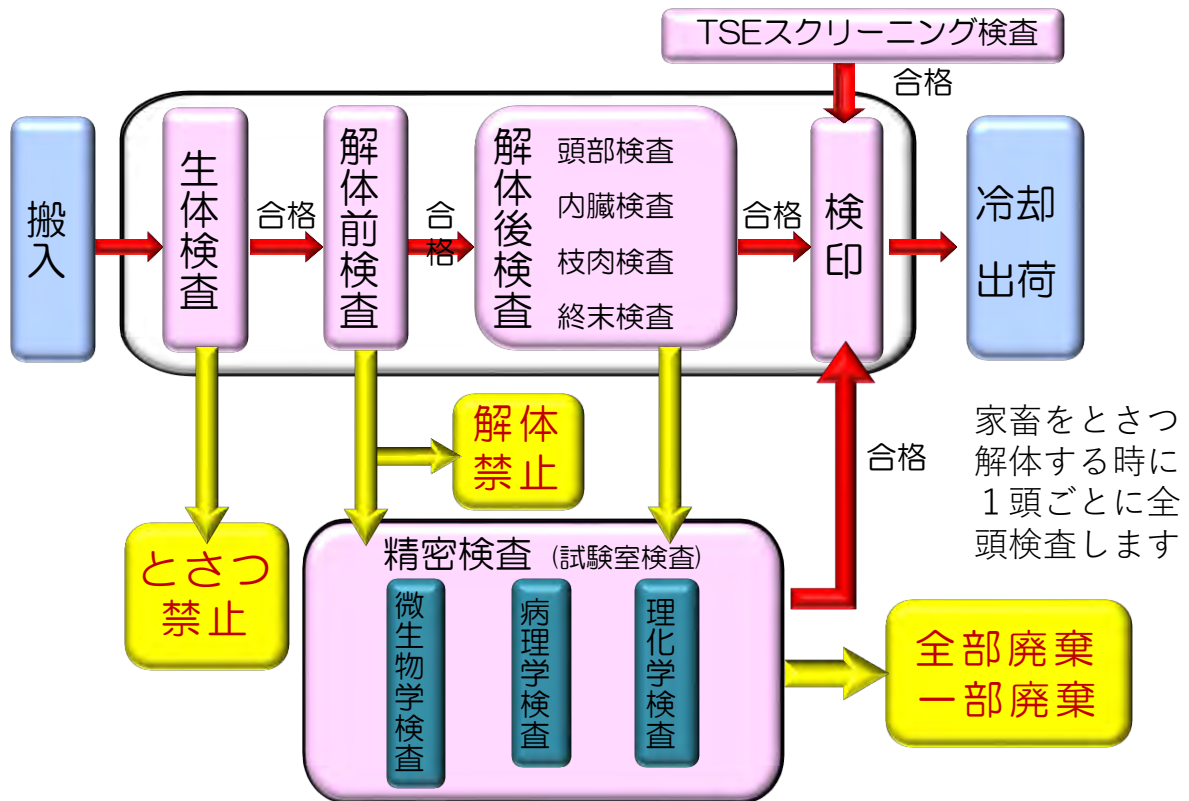


動物愛護週間行事



不妊去勢手術





生体検査



解体後（内臓）検査



解体後（枝肉）検査



精密検査



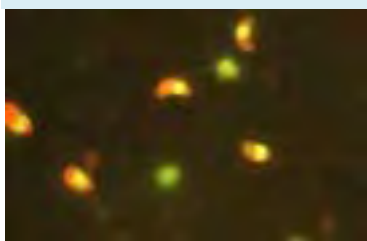
・沖縄県のと畜検査頭数(R5)は、牛4,300頭（全国 1,113,097頭）、豚297,483頭（16,415,107頭）、山羊3,306頭（4,195頭）、馬19頭（10,015頭）です。

・沖縄県では全国的にもめずらしく、豚を皮つきのままと畜します。沖縄そばの具としてよく見るラフテー（三枚肉）などになります。

・全国でと畜される山羊の約8割が沖縄でと畜されます。沖縄県ではよくヒージャー汁（山羊のおつゆ）として食べられます。

・県内には本島に2ヵ所、石垣島、宮古島、久米島、与那国島にと畜場があります。各と畜場では、検査時間が朝8時半から夕方5時までの間に設定されていて、時間外勤務は少ないです。

トキソプラズマのタキゾイト



皮膚に見られた
豚丹毒の菱形疹



皮の一部を切り取って微生物検査を実施し、
とさつが衛生的に行われたか検証します



- ・ 沖縄県の食鳥検査羽数(R5大規模食鳥処理場)は、成鶏 495,268羽（全国 78,908,628羽）、ブロイラー 3,883,160羽（全国 754,779,694羽）です。
- ・ 大規模食鳥処理場は、本島内に2ヵ所（うるま市・名護市）あります。
- ・ 食鳥検査の他、食鳥処理場のHACCPによる衛生管理の衛生指導や衛生教育を行っています。

令和元年新設の大規模食鳥処理場(名護市)



生鳥ホーム



中抜き室



生体検査



脱羽後検査



食鳥処理場内の衛生状況の監視



食肉衛生検査所の業務（精密検査）

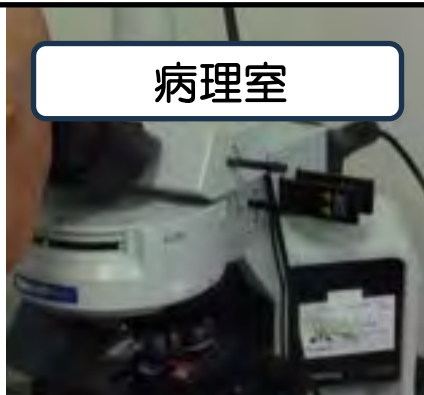
と畜検査や食鳥検査では、視覚、嗅覚、触覚などを駆使して診断を行います。その上でさらに詳細な検査を実施する必要がある場合に精密検査（保留検査）を実施し、その結果から食肉の適不適を判断します。中央食肉衛生検査所では精密検査専門の班が設置され、『微生物室』『病理室』『理化学室』が業務を行っています。

微生物室



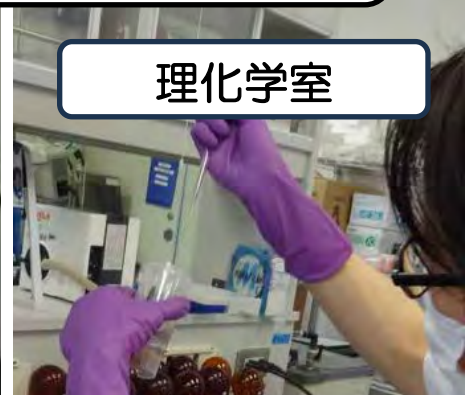
主に細菌が原因と疑われる疾病についての検査を行います。異常が疑われる場合、病原体の有無を確認するため分離培養を実施し、生化学的性状試験やPCR検査等による同定も行っています。

病理室



異常が疑われる検体について、組織や細胞レベルで病態を検査します。病理組織学的検査が主ですが、必要に応じて細胞診や血液塗抹等の臨床病理学的検査も実施します。精密検査に該当しなくても、日常の検査で目に付いた正体不明な組織等の検査も行います。

理化学室



検体（心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓、筋肉、血液など）から、異常代謝産物（黄疸ではビリルビン、尿毒症では血中尿素性窒素など）や分析計測機器を用いた残留有害物質の検査を実施しています。

- 沖縄県におけるバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の分子疫学解析（令和4年度～）
- 沖縄県における麻疹及び風疹疑い症例を対象としたウイルス性発疹症を生じる病原体の探索（令和4年度～）

沖縄県において特に重要な感染症について研究を行い、感染症対策に活かしています。
獣医師は、特に人獣共通感染症に対する知識を活かして研究を行い、学会発表や海外雑誌への論文投稿などを通して、自身のスキルアップを目指すこともできます。

衛生環境研究所の業務（試験検査）

- 食中毒の原因微生物検査
- 感染症の病原体検査

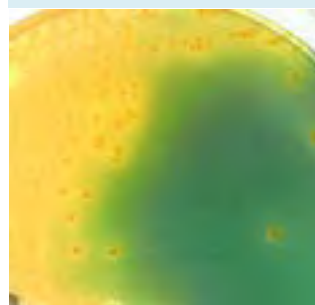
腸管出血性大腸菌



チフス菌



コレラ菌



新型コロナウイルスの
ゲノム解析



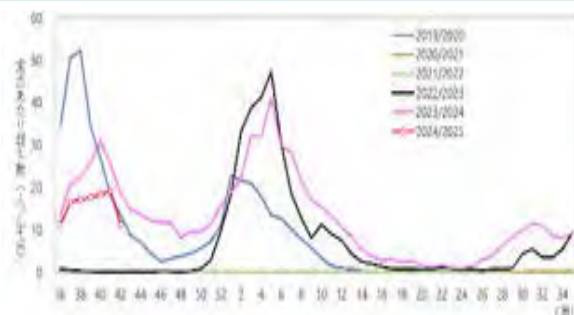
衛生環境研究所の業務 （感染症に関する情報の収集・整理・活用）

● 感染症発生動向調査

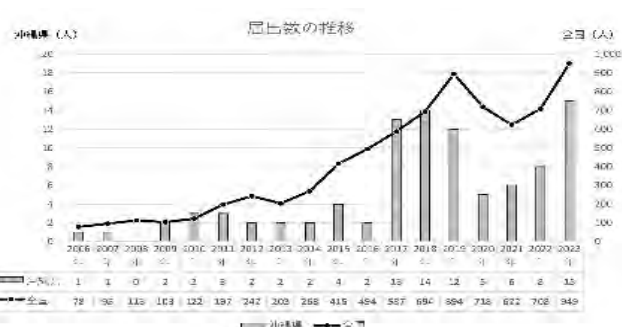
「沖縄県感染症情報センター」として、県内の医療機関より報告される感染症発生情報や、当所で検出された病原体情報を収集・整理し、保健所等の関係機関へ情報提供するとともにホームページ上で公開しています。

沖縄県感染症情報センター (<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006484.html>)

県内のインフルエンザの流行状況



県内の激少型溶血性連鎖球菌感染症の発生動向



家畜保健衛生所（八重山）

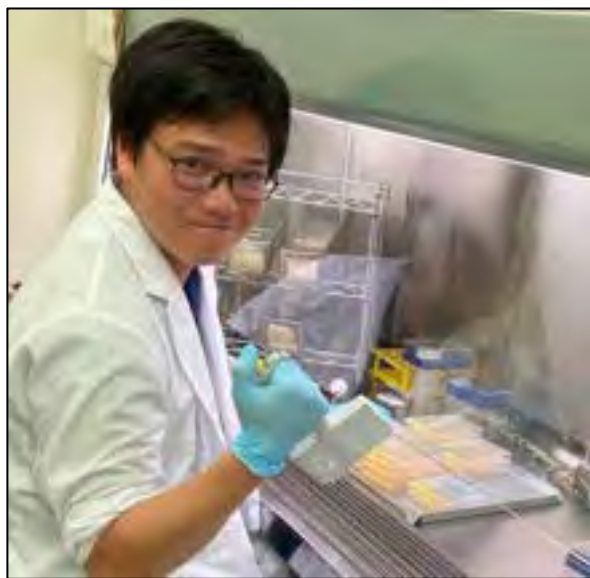


八重山家畜保健衛生所
主任技師・中尾聡子（獣医師）

私は現在、石垣島にある八重山家畜保健衛生所で家畜の疾病に係る仕事をしています。日本最南端に位置する八重山諸島では肉用牛を約3万頭飼育しているため、家畜の中でも牛に係る仕事が多いです。家畜の疾病の検査のために、農場へ行って採血をしたり、病気で死んでしまった家畜の解剖をして原因を究明するための検査を行います。特に八重山地域は年間平均気温が24℃と高いため、亜熱帯地域特有の疾病と遭遇することもあります。また、八重山諸島には離島が多いため、世界自然遺産の西表島や日本最西端の与那国島にある農場へ行くのも楽しみです。私が担当する業務では、家畜に寄生するマダニや牛の放牧地に生息するマダニの調査を行っています。採取したマダニは形態的特徴から種を同定し、大学と共同研究でマダニが媒介する家畜の疾病について調査を行っています。マダニは家畜のみでなく、人にも病原体を感染させることから、人獣共通感染症やOne Healthの観点からも注目されています。

石垣島の生活ではほとんど不便を感じることはありません。私が石垣島に住んで良かったことは、どこにいても青い海が見られること、仕事のストレスがないこと、冬でも半袖で過ごせることです。限られた離島生活ですので、最大限楽しみたいです。

家畜衛生試験場



家畜衛生試験場
主任研究員・友知久幸（獣医師）

こんにちは。私はウイルスに関する検査業務を担当しております。主にPCR検査、抗体検査、ウイルス分離を行っております。

この職場に配属した時は、自分に検査業務が務まるのかととても不安でしたが、わからないことを気軽に聞ける先輩も多く、周りの職員方に支えられ、なんとか今年でウイルス担当3年目になりました。重大な伝染病が発生した時は大変ですが、問題が解決した時は頑張っってよかったなとやりがいを感じます。

また以前中央、宮古家保にもいましたが、農家さんや関係機関の方は皆さん優しく、楽しく働きやすいなと感じました。

沖縄は海も綺麗ですし美味しい居酒屋も多いので最高ですよ。



畜産研究センター 研究員
堺 龍樹（獣医師）

当所は種雄造成を行い、凍結精液の製造等、黒毛和種の改良や振興業務を担っています。

研究で使用する牛も含めて、毎日牛と触れ合い、生産から出荷まで管理し、県の職場の中では農家さんに最も近い職場です。また、治療の方法、受精卵の作出、種付けや移植、飼養管理方法など、「現場」におけるあれこれの試行錯誤を行うことができ、臨床や繁殖の「現場」を楽しみながら経験できる最もよい環境だと思います。

畜産課



畜産課 家畜防疫対策班
技師 川畑 敦（獣医師）

私は現在、畜産課 家畜防疫対策班で、予算の確保をはじめ、事業の企画・立案、農水との調整業務などを行っています。直接農場に行ってワクチン接種や衛生指導を行うことはありません。しかし、家畜保健衛生所の獣医師が業務を遂行するための予算を確保することは重要で、豚熱などが発生した際には、様々な調整業務を行うので、畜産課の獣医師は、非常に重要な役割を担っています。私たちの業務は、沖縄県の畜産業の発展にはなくてはならないので、やりがいを感じています。

沖縄は、年中暖かいですし、沖縄料理もおいしいし、海も美しく、住むのに最適です！



動物愛護管理センター
主任技師・佐々木哲（獣医師）

私は、現在、動物愛護管理センターに勤務しています。沖縄県に採用されて早17年が経ち、食肉衛生検査所をはじめとして離島保健所、本庁、沖縄本島内の保健所と様々な職場を経て今の職場に至っています。

今の職場では、法令に基づく犬猫の引き取りや動物愛護の啓発活動、収容動物の治療、苦情対応やペットショップ等動物取扱業や人に危害を加える可能性のある特定動物の監視指導等も行っており、今まで経験した職場の中では獣医師としての専門的な知識を生かせる場であると感じています。また、飼い主指導や苦情対応などで県民と直接関わることが多いですが、法令や獣医学的知識のみで解決する問題は少なく、どうやって折り合いをつけていくのが重要となり、大変ですが非常にやりがいを感じております。

公務員は福利厚生がしっかりしているとともに、緊急性の高い仕事がない限り早い時間に退庁でき、かつ基本的に土日祝日が休みなのでワークライフバランスは比較的とりやすく、趣味を楽しむゆとりや家族と過ごす時間も充実させることができていると感じています。沖縄は自然豊かで独特な自然環境があり、美しく綺麗な海が非常に魅力的です。休日は海を見ながらゆっくり過ごしたり、趣味のマリンスポーツをしたりしております。

綺麗な海にいやされながら、是非一緒に働きませんか。

動物愛護管理センター



動物愛護管理センター
主任・我喜屋 利紀（獣医師）

動物愛護管理センターでは負傷動物の収容や処置、ペットショップや繁殖業者等の動物取扱業の監視、動物に関する苦情対応、適正飼育の普及啓発等幅広い業務を行っています。

昨今動物愛護精神の高まりやSNS等の普及から問い合わせや対応事案は増えており、難しい場面に直面する事も多いですが解決した時は達成感を感じます。

獣医師職員は7名いるため職員間で調整すれば休暇も取りやすい環境です。昨年は計画的に調整し、年次休暇を1時間も無駄にすることなく消化できました。ありがとうございます。

休みを取って海を見ながらコーヒー飲んだり、ボウリングをしたいと思っています。

時間差出勤を活用し、自身の生活に合わせた出勤時間を取り入れている職員も多くワークライフバランスを保ちやすい職場だと思いますよ。



北部食肉衛生検査所
主任技師・高木祐司（獣医師）

私の勤務している食肉衛生検査所では、と畜場でのと畜検査や食鳥処理場での食鳥検査といった現場で体を動かす仕事为主になりますが、食肉の安全を守るため、食用に適さない疾病を見逃さないよう集中力が必要な業務でもあります。また、HACCPに基づく衛生管理を実施していると畜場で、衛生管理の実施状況の確認や微生物試験、施設側との話し合い等、衛生管理の向上に取り組んでいます。

私は福島県出身で、大学卒業後は北海道で公務員をしていましたが、妻の故郷である沖縄へ「嫁ターン」しました。現在の職場も県外出身者が多く、動物病院や他自治体職員からの転職者も多いです。休暇については、現場のローテーションの都合上、計画的に取るようにしていますが、子どもの発熱等で休まないといけない時に所内で調整してもらい休ませてもらったことが多々ありました。また、育児休暇も女性はもちろん男性も取りやすい職場だと思います。

勤務先として沖縄本島以外に離島の宮古島と石垣島があり、どちらの保健所でも勤務経験がありますが、保健所での仕事量は多いのですが、プライベートでは青い海に囲まれた離島暮らしを楽しめると思いますよ。

魅力度ランキング上位の沖縄県に、まずは一度住んでみませんか。そして一緒に沖縄県で働いてみませんか。

衛生環境研究所 感染症研究センター



衛生環境研究所
感染症研究センター
主任研究員・柿田徹也（獣医師）

長崎出身で、沖縄と無縁だった私は、職探し中にふらっと臨時職員として沖縄に訪れました。そこでウチナーンチュ（沖縄県民）のおっとりとして温かい県民性に居心地が良くなって、花粉症からも解放され、気がついたら10年以上経過していました。。沖縄は亜熱帯という気候から、内地（本州）とはちょっと違う感染症（レプトスピラ症って知ってますか？）が発生したり、観光が主な産業のため、海外旅行客が持ち込んだ感染症のアウトブレイクが発生することもあります。我々衛生環境研究所はこれらの感染症対策に検査と調査研究の面で貢献しています。やりがいと、それらの感染症に対する研究意欲は尽きません。私みたいに臨時でもいいので一回沖縄県に来てみませんか？

沖縄県職員 獣医師インターンシップについて

沖縄県獣医師職員のインターンシップは中央畜産会やVPcamp経由での申込みが可能です。家保の業務を体験しつつ、沖縄の魅力をぜひ体験して下さい！また、個別での研修については、沖縄県畜産課までご相談下さい。（状況によりお受けできない場合もございます）

令和6年度沖縄県獣医師選考採用試験募集について

1 採用予定者数 : 10名程度

2 受験資格 :



昭和54年4月2日以降に生まれた者で、獣医師免許を有するもの又は令和7年4月末までに獣医師免許を取得する見込みのあるもの

3 受付期間 : 令和6年 11月29日まで **受付中**

4 試験の日時 : 令和6年 12月22日 (日)

5 試験の方法 : W e b 面接



勤務条件について

給与、赴任旅費について

■ 初任給（基本給） 222,700円 ※令和6年11月時点

※ 大学卒業後すぐに免許取得し採用された場合の例です。
職歴等により加算される場合もあります。



■ 初任給調整手当 採用1～5年目まで:月55,000円

採用6年目は月50,000円、以降毎年5,000円ずつ減額

■ 期末・勤勉手当 4.5月分/年 ※令和6年11月時点

■ その他諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当など

■ 赴任旅費

採用や人事異動に伴い引っ越した場合には、赴任旅費が支給されます。

宮古・石垣地域で勤務する場合（参考）

■ 諸手当

特地勤務手当

離島に勤務する職員に対し支払われる手当（給料の月額×12/100）

準特地手当

離島に引越して勤務する職員に対し支払われる手当（給料の月額×6/100）

単身赴任手当

沖縄本島から引越して勤務する職員が、やむを得ない事情により配偶者と別居し、単身で生活する場合に支払われる手当（54,000円）

■ 職員住宅の提供 or 住居手当

■ 赴任旅費（採用や人事異動に伴う引っ越し代の実費支給可）

勤務時間・休暇・福利厚生など

■ 勤務時間

週38時間45分（平日8:30～17:15）、週休2日制

B勤務	7:30～16:15
C勤務	8:00～16:45
A(通常)	8:30～17:15
D勤務	9:00～17:45
E勤務	9:30～18:15

勤務時間を選べる

時差出勤制度

もあります！

■ 各種休暇

年次休暇（年20日）、夏季休暇（5日）、病気休暇、慶弔休暇、子の看護休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇など

■ 共済制度

病気・負傷時の療養費支給、結婚・出産等の際の給付や貸付等、職員や家族の福利厚生の増進を目的とした制度があります。

■ 職員住宅

本島北部(名護市)、宮古島、石垣島には職員住宅があります。

■ 子育てとの両立支援のための各種制度

【女性のケース】



【男性のケース】



育児休業からの復帰後は、次の制度も活用できます。

□ 育児のための部分休業

→ 「小学校就学前」まで、1日の勤務時間の一部を就業しないことができる(2時間以内)。

□ 育児短時間勤務

→ 「小学校就学前」まで、勤務時間を短縮できる(週19時間25分～24時間35分)

□ 子の看護休暇

→ 有給。「中学校就学前」まで、子どもの体調不良時の看護のため取得することができる。

※1年に5日(子どもが2人以上の場合10日)を超えない範囲。

お問合せ先

沖縄県 畜産課 家畜防疫対策班

電話 098-866-2269

FAX 098-866-8411

Email aa043001@pref.okinawa.lg.jp

沖縄県 薬務生活衛生課 食品乳肉班

電話 098-866-2055

FAX 098-866-2723

Email aa024100@pref.okinawa.lg.jp



沖縄県